

## 令和6年度学校説明会校長挨拶

東京都立杉並高等学校長

高橋 聡

皆さん、こんにちは。校長の高橋です。本日は、寒い中本校の学校見学会にお越しいただきありがとうございます。

本校は今年度で創立72年目の歴史ある学校で、昨年度創立70周年記念式典を挙行了しました。生徒の協力と多くの来賓の皆様にもご列席いただき素晴らしい式典となりました。

本校は、これまで、建学の精神に「自主・素直・気魄」を掲げ、生徒には日ごろから「高い志をもって、自己の希望進路の実現を目指して、たくさんの方に挑戦して充実した高校生活を送ってほしい」と伝え、「水滴石穿」(すいてきせきせん)という言葉掲げて教育に取り組んでまいりました。これは、水滴も同じところに落ち続けるとやがて石にも穴を貫くという「継続が重要である」場合の喩えに用いる故事成語です。

本校は、東京都教育委員会から「英語教育研究推進校」「海外学校間交流推進校」などの指定を受け、特色ある学校づくりを進めています。特に、「英語教育研究推進校」として使える英語の四技能を身に付けるとともに、今後、国際化が進む社会でリーダーとして活躍することができるグローバル人材育成を目指すことをスクールミッションに掲げました。詳しくは後ほど副校長が説明しますが、JETプログラムで派遣されたALTの先生2名が毎日勤務し、授業での指導、英作文の添削指導、スピーチのデリバリー

の指導、英語部の指導などに携わっています。また、英語の「論理・表現」を2クラス3展開の習熟度クラスにした授業を行うため、教員の加配を受けています。さらに、1・2年生で授業の一環としてTGG（東京グローバルゲートウェイ）の体験、英語の4技能の定着を測る試験GTECの受験（3年間、都の補助で受験、スコアは大学入試にも活用出来る）、英語実用検定の学校での受験とその指導、1年生でレシテーションコンテスト（有名なスピーチの暗唱・実演）、2年生でスピーチコンテストを実施しています。また、2年生は授業の中で、オンライン英会話を受講することができます。「海外学校間交流推進校」としては、昨年度5年ぶりに3泊4日の台湾への修学旅行を再開しました。最近テレビでもよく取材されますが、九分で買い物をしたり、十分で灯籠を飛ばしたり、夜市を楽しんだりしました。観光だけでなく姉妹校である台中市立台中家事商業高級中等学校との交流会では熱烈な歓迎を受けました。また、B&Sプログラムで現地の大学生に案内してもらい市中を散策する活動も行ってきました。実際に外国での生活を体験することによって、生徒は大きく成長したと感じます。今年度は2年生が2月に台湾に行きます。12月には、1年生を中心に80名が福島のブリティッシュヒルズへイングリッシュキャンプに行き、3月にニュージーランドへ30名が海外語学研修に行き、姉妹校のハットバレー高校でホームステイをしながら通学します。1年生は、修学旅行の事前学習として台中家商と英語を使ってオンライン交流を実施し、それぞれの国の文化の紹介やパフォーマンスを行います。現在、タイからの留学生を

迎え、昨年度はフランスからの体験入学者を受け入れたり、昨年度の12月には同じくタイから東京体験スクールというプログラムで4名の短期留学生のホストファミリーを受け入れたりするなど交流活動を活発に行ってきました。今年度も、5月に台中家商から30人が本校を訪問し1日交流を行い、9月にはNZのハットバレー高校から34名の生徒が本校生徒の家庭にホームステイをして1週間ほど滞在し、生徒と一緒に授業を受けました。また、12月には本校の2年生4名が東京都の高校生派遣事業に選ばれ、エジプトに派遣されます。さらに、次世代リーダー育成道場（都教委が毎年、200名の高校生を自己負担40万円で10か月間海外留学させる制度）では、米と1～2名の生徒が、オーストラリアやカナダに留学をしていますし、夏休みには、TGGの宿泊体験プログラム（約30名）、英語でジョブシャドー（民間企業の英語研修を体験、15名）、多言語講座（フランス語、イタリア語、スペイン語、韓国語、中国語など6名）に生徒が積極的に参加しています。本日は皆さんに、本校が英語教育や国際理解教育や国際交流に力を入れており、生徒も関心のある生徒が集い、積極的に取り組んでいることを知っていただき、生徒中学校や近隣の方に宣伝していただきたいと思えます。

部活動は、大変活発で、吹奏楽部は東京総文祭2022に出場し、運営役員としても活躍しました。そして、現在も総文祭出場を目指して、大勢の部員が毎日練習を重ねています。また昨年度の夏には、硬式野球部が健闘し、甲子園予選の西東京大会で過去最高のベスト16まで勝ち上がりまし

た。こちらも今年度大勢の部員が入部し、甲子園を目指して頑張っています。また、今年度も水泳部の女子選手2名と男子リレーで茨木の関東大会に出場し、そのうち女子2選手が佐賀のインターハイに出場しています。学校案内にもございますとおり、サッカー部、ダンス部など他の部活動もそれぞれ目標を掲げ活発に活動しています。一方、生徒会活動も活発で、昨年度は「薬物乱用防止高校生会議」の指定校に選ばれましたので、都庁の大会議場で成果発表会に参加し、成果を演劇にして発表し、素晴らしい発表をしてくれました。本日は、後ほど、部活動の代表生徒が皆さんをお連れして校内を案内しますので、なんでもお聞きになってください。

どんな校風、どんな雰囲気为学校ですかと聞かれることがあります。そんな時は、生徒たちはよく挨拶してくれ、授業前には着席してチャイムとともに授業が始まる明るく規律のある生徒のいる学校ですとお答えしています。今回も会場準備、受付、司会、校舎案内も気持ちよく、しっかりとやってくれます。教育環境は恵まれており、学校の立地は都心にありながら静かで、自然に恵まれており、ちょっと古くて老朽化した箇所はありますが、校庭や体育館も広く、全体的に敷地にゆとりのある学習環境が整っています。進路指導に関しては、進路指導部を中心に組織的な取組によって、9割の生徒が大学進学を目指し、実際に8割の生徒が進学しています。40席ある自習室も完備しており、それが満席になって取り合いになることを希望しています。さらに、「総合的な探求の時間」での探究の授業にキャリア教育を取り入れ、「働くことの意義」を考えたり、自分の将来

の専門分野を考えたりして、最終的には小論文を書くなどの工夫し充実しているところは他校や私立高校にはない本校の教育の充実ぶりを表していると感じています。

どのような生徒に受験してほしいですかと中学校から聞かれることがあります。その時には、「都立高校の良さは、勉強・学校行事・部活動、国際交流活動、ボランティアなど、どんなことにも自由に挑戦することができることだと思いますので、意欲的にいろんなことに取り組む意欲のある生徒に来てほしいです。」と答えています。東京都は一人1台端末購入の補助、高校での留学を促進する次世代リーダー育成道場、海外大学進学への支援やイベントの開催、「科学の甲子園」などの理数教育推進の取組、農業、林業、漁業、航空業界の体験プログラムなども用意されています。そういった事業を積極的に活用したい人は是非都立高校を受験してください。その中で、教育理念、教育内容、環境、部活動、進学指導等をよく考えて本校を選んでくだされば、教職員一丸となって全力を挙げて皆さんの教育に取り組んでまいります。

本日お集りの皆さんに来年度以降のお知らせを2つお伝えします。まず第一に、玄関から見える中庭、生徒がハッピープレイスと名付けたようですが、を整備しましたので、来年度から本格的に使用可能になります。現在生徒会がその活用と清掃分担を協議しています。第二に、生徒会とPTAからかねてより要望のありました夏季のポロシャツの来年度の導入が決定しました。学校指定のネイビーのものになります。特に女子の夏服が暑

く、毎日アイロンをかけるのが大変であるということでしたので、導入を決めました。詳細は入学後にお知らせします。

今後は、長期休業中の講習や三者面談をより充実させて、生徒を塾や予備校に頼ることなく、学校で面倒を見ることのできる、皆様から信頼される学校を目指してまいります。

最後に、今ここにお集まりの皆さんの中学校生活が充実したものになることを心からお祈りいたしまして、私からの挨拶とさせていただきます。本日はよろしく申し上げます。